



青森で
薬剤師

Work as a pharmacist in AOMORI
[青森県就職施設情報]

2021

ねぶた制作 竹浪比呂央
画像提供：(公社)青森観光コンベンション協会



青森で薬剤

Work as a pharmacist in AOMORI

青森県就職施設情報

INDEX & MAP

- ・掲載20施設は、県内病院に確認後、掲載希望かつ令和4年薬剤師採用予定のある病院から選定しています。
- ・施設情報に関するお問い合わせは、各病院の窓口までお願いします。

AOMORI 薬剤師 × INTERVIEW

P.04

薬剤師という仕事に支えられ、「ねぶた師」としての私がある

八戸市立市民病院 – 薬剤師座談会 – TALK SESSION

P.05

先輩たちが語る、病院薬剤師として青森県で働く魅力とは？

01 青森県立中央病院	P.08	11 八戸市立市民病院	P.13
02 青森市民病院	P.08	12 独立行政法人労働者健康安全機構 青森労災病院	P.13
03 芙蓉会病院	P.09	13 八戸赤十字病院	P.14
04 青森慈恵会病院	P.09	14 国民健康保険 五戸総合病院	P.14
05 一般財団法人双仁会 青森厚生病院	P.10	15 三戸中央病院	P.15
06 青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	P.10	16 社会医療法人博進会 南部病院	P.15
07 医療法人雄心会 青森新都市病院	P.11	17 十和田市立中央病院	P.16
08 村上病院	P.11	18 三沢市立三沢病院	P.16
09 弘前大学医学部附属病院	P.12	19 一部事務組合下北医療センター むつ総合病院	P.17
10 一般財団法人双仁会 黒石厚生病院	P.12	20 独立行政法人国立病院機構 北海道東北グループ	P.17

A 青森病院 B 弘前病院 C 八戸病院

AOMORI × RESEARCH

青森県の現役“薬剤師”にアンケートを実施しました！ P.18

師

2021



各施設の情報は
P.08 から P.17 を
CHECK!!

就職施設紹介ページ

- 施設基本情報
- 採用試験情報
- キャリアアップ支援
- アピールポイント
- 勤務条件



AOMORI 薬剤師 × INTERVIEW

薬剤師という仕事に支えられ、 「ねぶた師」としての私がある

竹浪 比呂央

Hiroo Takenami

東北薬科大学(現・東北医科薬科大学) 1982年卒

調剤薬局に勤務しながら、1989年に初の大型ねぶたを制作し、29歳で「ねぶた師」としてデビュー。以来、7度の最優秀制作者賞受賞、第30回NHK東北放送文化賞はじめ受賞多数。東京ドーム、ブダベスト、ロサンゼルスなど国内外で出陣ねぶたを制作するなど、今や青森を代表する「ねぶた師」である竹浪比呂央さんから、薬剤師としての歩みと、これから薬剤師になる若者たちへのメッセージを伺った。

憧れの「ねぶた」を叶えるため 薬剤師に

ねぶたを作ることは子どもの頃からの憧れでしたが、職業としては確立されていなかったため、親戚の影響もあって薬剤師を目指しました。大学卒業後は調剤薬局に就職しましたが、本当は病院薬剤師になりたかったんです。知人の紹介で病院へ面接に行った際、「うちは足りているので隣の調剤薬局で話を聞いてみたら」と言われ、そのまま調剤薬局に行って面接を受け、働くことに(笑)。



そこは青森初の調剤薬局で、病院の先生も院外処方箋の書き方がわからず、みんな手探り状態でしたね。患者さんに適切な対応をするためには、医師と対等に話せる知識が必要だと感じ、とにかく勉強しなくてはと強く思いました。隣の病院では病院薬剤師と医師の会合が定期的に行われていたので、「私も入らせてください」とお願いし、会合が終わった後も先生からご飯を誘われたりして、いろいろと教えてもらいました。疑問があったら先生に聞きに行き、ときに言い合いになったり(笑)。その

頃出会った先生方とは今でも年賀状のやり取りを続けていますし、ねぶたの制作現場にも遊びに来てくれます。

常勤を辞め 「ねぶた師」として歩む

勤務後や休日にねぶたの修行をし、29歳で「ねぶた師」としてデビューすることができました。ねぶたの制作意欲が益々大きくなったことで、34歳の時に11年間務めた調剤薬局を思い切って辞めたんです。ねぶたに集中できましたが、やはり経済的に厳しかった(笑)。それで青森市内初の介護老人保健施設(老健)で非常勤の募集があり面接に行きました。当時、老健の薬剤師は「いれば望ましい」という基準だったので面接の際に理事長から、「非常勤ではなく、ねぶたは辞めてちゃんと薬剤師の仕事をしなさい。なんなら病院薬剤師の仕事を紹介してあげる」と説得されたんです。私は「ねぶた制作の時間がほしいので、むしろ非常勤がいい」と説明し、なんとか納得してもらいました(笑)。調剤薬局を経営している大学の先輩からは「好きな時間帯でいいからから手伝ってほしい」と言葉をかけていただくなど、周りの人に支えられたことで、憧れだった「ねぶた師」としての人生を歩むことができたんです。

これから薬剤師になる方へ メッセージ

私が薬剤師になった頃は情報が限られた

時代だったので、薬の説明だけで患者さんは喜んでいただけましたが、現在は求められることが高くなっています。生活様式や価値観が多様化している時代のなか、一人ひとりに最適な処方提案するには、患者さんの背後にある多様な情報を聞き出すコミュニケーション能力も重要であり、薬や医療だけではなく、政治、経済、文化などの幅広い知識も、これからの薬剤師に求められる大切な要素だと思っています。私も若いころに積極的に多くの人と関わり、いろんな情報を吸収し、幅広く学んできたことが、薬剤師としてもねぶた師としても大きく助けられ、活かされてきたと実感しています。

青森は豊かな自然があって食べ物が美味しく、人が温かいことも魅力です。人見知りの人が多いですが、心のカギが外れるともういいほど接してくれる(笑)。現在は交通の便も良くなり、青森の素晴らしい自然環境と温かい人々のなかで働き、必要があれば都市部に出かけるという豊かな生活ができる。一人でも多くの方に青森に来ていただき、薬剤師として活躍してほしいですね。





青森県薬剤師会会長
木村 隆次
Ryuji Kimura

谷内 良英
Ryoei Taninai

川村 和宏
Kazuhiro Kawamura

小原 綾璃咲
Arisa Obara

薬局長
田村 健悦
Kenetsu Tamura

八戸市立市民病院 — 薬剤師座談会 — TALK SESSION

先輩たちが語る、
病院薬剤師として青森県で
働く魅力とは？

八戸市立市民病院の薬剤師と青森県薬剤師会の木村会長に青森県で働く魅力について話を伺いました。

高いレベルで仕事ができ 地域医療にも貢献できる

木村隆次青森県薬剤師会会長(以降、木村会長)…川村さん(東北薬科大学2014年卒)、谷内さん(東北薬科大学2015年卒)、小原さん(岩手医科大学2017年卒)は現在、八戸市立市民病院の薬剤師として活躍されていますが、地元である青森に戻って働こうと思ったのはなぜですか。

川村和宏さん(以降、川村さん)…青森に戻って来た理由は、父が薬局を営んでいることもあり、就職活動時期は、薬局薬剤師か病院薬剤師で悩みましたが、当院での実習で臨床の薬学的管理を行ったことが印象深く、病院薬剤師として働きたいと思い当院に入職しました。現在、入職7年目で、3年目から救命救急センターの担当薬剤師をしています。

谷内良英さん(以降、谷内さん)…僕も当院で実習をしたことがきっかけです。それ以前は正直、都会で働きたいと思っていたんです

(笑)。仙台市内の病院へ見学に行ったりしていましたが、当院の実習で薬剤師が臨床現場で医師と協働しながら処方提案しているのを見て、「こんな薬剤師になりたい」と感じましたし、都会でなくても高いレベルで仕事ができ、地元にも貢献できると思ったからです。現在は6年目で、脳神経外科、抗菌薬適正使用支援チームを担当し、救命救急センターではサブの病棟担当をしています。

小原綾璃咲さん(以降、小原さん)…私も生まれ育った八戸市の地域医療に貢献したかったこと、当院でならたくさん症例を学ぶことができ、薬剤師として大きくスキルアップできると思い志望しました。現在4年目で、2020年から消化器科病棟の担当薬剤師をしています。

田村健悦 薬局長(以降、田村薬局長)…3人とも向上心があり、やる気もあって勉強熱心ですね。当院には現在、常勤で26名の薬剤師が働いていますが、充足してはいないので仕事を兼務することも多いんです。若い方には新しいことに積極的にチャレンジしてほしいですし、たくさん活躍の場を提供する方針で、救命救急センターに薬剤師を配属する初めて

の試みにも、当時入職3年目だった川村さんを担当薬剤師として抜擢しました。

川村さん…配属当時は当院で初めてということもありましたし、救命救急センターは一般病棟と違い、意思疎通の難しい患者さんが多いので、どのように仕事をしていくのか悩みました。ですが、基本は大きく変わらず、次第に医師や看護師、多職種の方に相談されたり、したりという機会が増えていきました。救命救急センターでの診療は型にはまらないことが多く、治療が難しい患者さんが入室されます。日々勉強させられることも多いですね。

多彩な症例や多職種連携により 幅広く学べる環境も魅力

小原さん…当院は急性期病院なので、多彩な症例を学べるのが特徴ですね。それに、病棟業務、抗がん剤調製などを入職1年目の早くから経験させていただき、実際に処方提案が医師に受け入れられ、その薬が患者さんに使用されるという経験をしたことで、命に携わる責任の重さというものが早くに実感することができました。

TALK SESSION

川村さん…患者さんの入院から退院までの一連に関わることができますし、いろんな合併症を持つ患者さんも多く、包括的にいろんな病態を勉強することができますよね。病院薬剤師は多職種との連携や情報共有により、薬物療法以外の治療についても理解を深めながら患者さんに関わることができることも魅力です。

小原さん…多職種との連携や情報共有は日常的で、患者さんが退院後、外来診療に移ってからも薬の相談が先生から来ますし、看護師さんから薬の配合変化や投与速度など、わからないことがあれば直ぐに連絡が来ます。昇圧剤は救命救急センターで使われますが、病棟では初めてみる看護師さんもあるので、勉強会を頼まれることもあります。患者さんの治療を上手く進めるためには、一緒に治療していく医師や多職種の方々との連携が重要ですし、信頼され、相談される薬剤師になることが大切だと感じています。



谷内さん…僕は抗菌薬適正使用支援チームとして、感染症治療における抗菌薬の選択に関わっているので、担当の先生と意見や議論を交わすことは日常茶飯事です。検査結果、患者さんの背景、併用薬剤などを全て把握し、先生と意見や議論を交わしながら協働することで、副作用の出現のない最適な薬剤を提案することができますと実感しています。

田村薬局長…薬剤師として信頼されているからこそ医師や多職種の方々から意見を求められますし、相談されたり、議論を交わすことができます。多職種連携は患者さんに最適な医療

を提供するためにとても大切なことですよ。

川村さん…信頼され、仕事を任せていただくことで、普段から自分で考え、判断することも多く、薬剤師としての成長と大きな自信にも繋がっています。

小原さん…信頼され、相談されることで、患者さんの治療、つまり命に関わる責任もありますが、患者さんが元気に退院していく姿を見送ることができるのは何よりも嬉しいですし、大きなやりがいにもなっています。

谷内さん…やりがいは大きいですよ。患者さんが退院する際には「先生、看護師さんありがとうございます」と、薬剤師が言われる機会は少なくなくて心寂しいですが、お礼を言われた医師や看護師さんから「薬の相談ありがとう」、「提案してくれた患者さんの処方良かったみたい」と言われたときはとても嬉しいです。病院薬剤師として、患者さんが最も大変だと感じる急性期の治療を陰で支えることができ、それを実感することができる。当院に来て良かったと思っています。

多面的にみる力を養い、 患者さんの想いを実現する

木村会長…八戸市立市民病院では多彩な症例の患者さんに関わりますが、一人ひとりの患者さんに最適な処方や薬物治療を提供するには、個々の性格、生活背景、ご家族との関係など多面的にみることも薬剤師として重要になるとは思いますが、いかがですか。

川村さん…そうですね。やはり患者さんと積極的にコミュニケーションを取ることが大切だと思っています。救命救急科では、急性期から退院までを診ますが、急性期で何か月もよくならない患者さんもいます。薬のことに関係なく、毎日、話を聞いてあげたことで、なかなかよくならずが滅入っていた患者さんが笑顔を見せ、元気を取り戻した経験が何度もあり、会話することの大切さを実感しています。

谷内さん…急性期という患者さんが一番苦し

先輩たちが語る、
病院薬剤師として青森県で
働く魅力とは？

いときに近くにおいて話を聞いてあげることが大切ですよ。僕は必ず朝の回診に同行していますが、先生は手術があると参加できないこともあり、患者さんは毎日顔を見に来てくれる薬剤師に小さなことでも相談してくれるようになる。その内容を先生に伝えて治療が変わり、患者さんがよくなることがあります。

小原さん…それと、患者さんによっては本人が薬の管理をすることが難しいので、ご家族の協力が得られるのかどうかも重要です。退院時のタイミングなどでご家族とお話できるように看護師さんと連携しながら指導をしています。

谷内さん…病気のことだけではなく、患者さんの家族関係や生活状況など、背景にある部分を疎かにしてしまうと、一人ひとりに最適な処方や薬物治療の実現は難しいと思います。

川村さん…生活背景を考慮した結果、別の治療を提案することもあるなど、教科書やガイドラインに書いてあることが全てではないですよ。

田村薬局長…教科書やガイドラインはあくまでもツールですから、患者さん、ご家族の想いも汲み取った、一人ひとりの最適な治療を提案することが大事なんです。



経験できる幅は広く、 活躍の場も多く、働きやすい

木村会長…青森県は病院や薬局数に対して薬剤師が不足しています。若い方々は都会で働くことの憧れはあるだろうし、都会の病院

のほうが多くのことを学べると思っている方もいます。実際に青森で働いてみて、みなさんはどう感じていますか。

川村さん…青森は薬剤師が充足していない分、多くの仕事に関わることができますし、任されることも多いので、病院薬剤師が患者さんにプラスになっていることを実感できます。一人ひとりが経験できることはとても多く、学んだことを活かす機会も豊富にあり、大きく成長できる環境だと感じています。

谷内さん…都会との距離的な問題や情報格差も、現在はインターネットがカバーしてくれますよね。



小原さん…最近ではコロナ禍によって学会、セミナー、勉強会などがウェブ上で行われるようになり、参加する際の距離的な問題はほとんどなくなりました。

田村薬局長…当院はネット環境が整っていることはもちろん、一人ひとりにノートパソコンも支給しているのでどこでも勉強できますし、各種学会や研修への参加機会が豊富にあることも特徴です。

谷内さん…学会発表などの機会は多く、先週も研究会で発表させていただき、先生方とディスカッションをするなど多くの刺激をもらいました。それが更なる勉強や仕事への意欲にも繋がっています。

木村会長…私が薬剤師になった頃は都市部と地方との情報格差がものすごくありましたが、みなさんが話されたように最近ではウェブを使った学会や勉強会など、場所を選ばず、タイムラグもなく参加できるようになり、都会との情報格差は全くないですね。働きやすさに関してはどう感じていますか。

小原さん…多職種とコミュニケーションも取りやすいですし、とても働きやすいと感じています。当院には院内保育園もあり、仕事と子育ての両立もしやすく、女性薬剤師も活躍で

きる環境だと感じています。

田村薬局長…以前は男性の薬剤師が多かったですが、最近は6:4で女性のほうが多く、子育て中の女性薬剤師も活躍できる環境が整っています。

谷内さん…オンとオフのメリハリを持って働けるのもいいですね。僕はオフの日はフットサルを楽しんでいます。所属チームは去年、アマチュアの東北大会で1位になりました。八戸三社大祭の後、チームでごみ拾いもしています。他にも養護学校の子もたちにサッカーを教えたり、小学生のフットサルスクールの手伝いをするなど、オフも充実しています。

川村さん…僕はオフの日も薬剤師の勉強をしているんですよ。同僚からは「川村さんの趣味は薬剤師だから」とよく言われます(笑)。それだけ病院薬剤師というのはやりがいのある仕事なんですよ。



田村薬局長…病院薬剤師はさまざまな疾患を抱える患者さんの治療をサポートしなければなりません。勉強することも幅広く、得意、不得意を作らず、まずはジェネラリストであるべきだと思います。しっかりとしたジェネラルベースを築いた上で、感染症、がん、精神や小児薬物療法などの専門性を高めていただき、一人ひとりの患者さんの想いを実現できる薬剤師になってほしいですね。幅広く経験できる青森でなら、そうした薬剤師になることができますし、大きなやりがいを日々感じる事ができるはずですよ。

木村会長…若い3人の方々からこれまで経験してきたことや薬剤師としての考えを聞き、とても嬉しく感じました。青森であっても都会との情報格差はなく、活躍の場はむしろ多くあり、地域医療にも貢献できる。若い薬剤師さんにはもっともっとチャレンジしてほしいですし、学生の方々はもちろん、現在県外で働いている薬剤師の方も、ぜひ青森に来ていただき、薬剤師として大いに活躍してほしいと思います。



薬局長

田村 健悦

Kenetsu Tamura

北海道大学卒業 1991年卒



川村 和宏

Kazuhito Kawamura

東北薬科大学卒業 2014年卒
(現 東北医科薬科大学)



谷内 良英

Ryoei Taninai

東北薬科大学卒業 2015年卒
(現 東北医科薬科大学)



小原 綾璃咲

Arisa Obara

岩手医科大学卒業 2017年卒

青森県薬剤師会
会長

木村 隆次

Ryuji Kimura

1982年3月城西大学薬学部卒業。同4月杏林薬品入社。1990年八戸一薬局開設。2000年4月より日本薬剤師会常務理事。2005年11月より日本介護支援専門員協会会長(初代)。2010年4月より青森県薬剤師会会長現在に至る。

01 青森県立中央病院



施設基本情報

〒030-8553
青森県青森市東造道2-1-1

TEL : 017-726-8315
病院長 : 藤野安弘
病床数 : 684床
薬剤師数 : 36名
Email : kenbyo@pref.aomori.lg.jp
HP : <https://aomori-kenbyo.jp/recruit>

キャリアアップ支援

- 認定資格取得支援
- 研修会・学会参加支援
- 院内研修会の実施

勤務条件

初任給 : 210,500円
賞与 : 年2回(6月、12月)
手当 : 住居手当、通勤手当、扶養手当、
時間外手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 年次休暇、夏季休暇、結婚休暇、育児休暇、
介護休暇 他
福利厚生 : 共済組合(年金・保険)、厚生会(貸付・助成)、
食堂、院内保育所
勤務時間 : 7時間45分
8:15~16:45(昼休12:15~13:00)
※夜勤の場合は16:15~8:15

採用試験情報

募集要項公表 : 4月上旬予定
申込期間 : 4月上旬~5月上旬予定
1次試験 : 5月下旬予定
試験内容 : 筆記(専門・論文)
1次合格発表 : 7月初旬
2次試験 : 7月中旬
試験内容 : 個別面接
2次合格発表 : 8月中旬
採用担当部署 : 運営部総務課
採用担当者 : 採用担当
問合せTEL : 017-726-8315
問合せEmail : kenbyo@pref.aomori.lg.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

配偶者出産休暇

家賃補助あり

育児短時間勤務

自己啓発等休業

採用者は病院局(県立中央病院、県立つくしが丘病院)または知事部局(本庁:健康福祉部など、出先機関:保健所など)に配属となります。ご不明点ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

02 青森市民病院



施設基本情報

〒030-0821
青森県青森市勝田1-14-20

TEL : 017-734-2171
病院長 : 遠藤正章
病床数 : 459床
薬剤師数 : 20名
Email : byoin-somu@city.aomori.aomori.jp
HP : <https://www.city.aomori.aomori.jp/byouin/top.html>

キャリアアップ支援

- 認定資格取得支援
- 研修会・学会参加支援
- 院内研修会の実施

勤務条件

初任給 : 210,500円
賞与 : 年2回(支給月は6月・12月、計4.3か月分)
手当 : 扶養手当、通勤手当、住居手当、寒冷地手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 有給休暇:初年度20日、以降最大40日
(20日間まで次年度繰越可)、特別休暇
(夏季4日、結婚7日、産前・産後各8週 他)
福利厚生 : 青森県市町村職員共済組合(年金・保険)、
青森市職員互助会(給付・貸付)
勤務時間 : 7時間45分
8:15~17:00(休憩12:00~13:00)
※当直勤務の場合18:00~8:15

採用試験情報

(掲載しているのは令和2年度の内容)

募集要項公表 : 6月上旬
申込期間 : 6月上旬~7月上旬
1次試験 : 7月中旬
試験内容 : 【大学卒業程度の場合】教養試験、適性検査
1次合格発表 : 8月上旬
2次試験 : 8月下旬の1日、または2日
試験内容 : 論文試験、面接試験
2次合格発表 : 9月下旬
採用担当部署 : 青森市総務部人事課
採用担当者 : 人事チーム
問合せTEL : 017-734-5093
問合せEmail : jinji@city.aomori.aomori.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

配偶者出産休暇

育児短時間勤務

介護休暇

感染対策、緩和ケア、NST、褥瘡対策、がん化学療法、糖尿病療養指導、医療安全等のチーム医療に参加し、医師・看護師や他の医療技術職等と連携して、安全で良質な医療の提供に貢献することを目指しています。

03 芙蓉会病院



施設基本情報

〒030-0133
青森県青森市大字雲谷字山吹93-1

TEL : 017-738-2214

病院長 : 村上拓也

病床数 : 405床

薬剤師数 : 6名

Email : honbu@fuyoukai.or.jp

HP : http://www.fuyoukai.or.jp/fuyoukai_h

キャリアアップ支援

- 資格取得支援制度
- 研修参加補助・助成制度

勤務条件

初任給 : 240,000円
賞与 : 年2回(6月、12月)
手当 : 資格手当30,000円、業務手当70,000円、通勤手当、住宅手当、保育料手当、家族手当、赴任手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 土・日・祝日、年末年始、お盆、有給休暇、特別休暇、夏季休暇制度 他
福利厚生 : 社会保険完備、退職金制度、育児・介護休業制度、企業主導型保育園あり、サークル活動助成制度 他
勤務時間 : 7時間30分
8:30~17:00(昼休60分)

採用試験情報

募集要項公表 : 随時
申込期間 : 随時
1次試験 : 随時
試験内容 : 小論文、適性検査、面接
1次合格発表 : 随時
2次試験 : なし
採用担当部署 : 法人本部
採用担当者 : 坂本・鹿内・粕谷
問合せTEL : 017-764-1815
問合せEmail : honbu@fuyoukai.or.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

配偶者出産休暇

子の看護休暇

育児短時間勤務

介護休暇

入院患者様の定時薬は与薬カートにて患者様一週間分(朝・昼・夕食後・就寝前)のお薬を一包ずつセットした後、病棟へ配薬。このように業務の効率化、チーム医療の推進、誤薬等のインシデント減少を目指しています。

04 青森慈恵会病院



施設基本情報

〒038-0021
青森県青森市安田近野146-1

TEL : 017-782-1201

病院長 : 丹野雅彦

病床数 : 332床

薬剤師数 : 7名

Email : jikei-jinji2@actv.ne.jp

HP : <http://jikeikai.aomori.jp/>

キャリアアップ支援

- 新入職員研修
- 院内外における研修(費用法人負担)
- 資格取得支援制度

勤務条件

初任給 : 291,600円
賞与 : 年1回(3月支給)
手当 : 職務手当(50,000円)、通勤手当(上限20,700円/月)、養育手当
昇給 : 年1回
休暇 : 日祝、土曜隔週
夏季休暇・年末年始休暇あり
福利厚生 : 保育施設(24時間365日)、選択制退職金制度、育児・看護・介護休暇、特別休暇、関連法人内施設利用時の割引 他
勤務時間 : 平日7時間30分、土曜日4時間
平日8:30~17:00、土曜日8:30~12:30

採用試験情報

募集要項公表 : 随時
申込期間 : 随時
1次試験 : 随時
試験内容 : 書類選考
1次合格発表 : 随時
2次試験 : 随時(応募者と予定調整のうえ実施)
試験内容 : 面接選考
2次合格発表 : 随時
採用担当部署 : 法人本部事務局 人事課
採用担当者 : 奈良岡
問合せTEL : 017-718-2558
問合せEmail : jikei-jinji2@actv.ne.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

配偶者出産休暇

育児短時間勤務

介護休暇

患者さんにとって最適な医療サービスを提供し、病院に関わる全ての方とともに学び続け、地域の活性化に貢献していくことを使命としています。ここに来て良かったと思える病院と一緒に目指しませんか？



施設基本情報

〒038-0042
青森県青森市大字新城字山田488-1

TEL : 017-788-3121

病院長 : 森田隆幸

病床数 : 282床

薬剤師数 : 3名

Email : fukahata.a@a-kouseihp.jp

HP : <http://soujinkai-kousei.jp/aomori/>

キャリアアップ支援

□ 修学資金制度

勤務条件

初任給 : 236,400円
賞与 : 4.5か月分
手当 : 調剤手当50,000円
昇給 : 4月
休暇 : 日祝、第2・4土曜日、夏季休暇3日、お盆休、年末年始、有給休暇、慶弔休暇、産前産後休暇、育児・介護休暇
福利厚生 : 社会保険完備(健保、厚生、雇用保険、労災保険)、退職金制度、慶弔見舞金、永年勤続表彰(10年勤続、20年勤続、30年勤続)、体育館(トレーニング設備あり)
勤務時間 : 7時間30分
平日 : 8:30~17:00
土曜日 : 8:30~13:00

採用試験情報

募集要項公表 : 6月
申込期間 : 8月中頃
1次試験 : 随時
試験内容 : 面接
1次合格発表 : 随時
2次試験 : なし
採用担当部署 : 総務課 課長
採用担当者 : 深畑
問合せTEL : 017-757-8216
問合せEmail : fukahata.a@a-kouseihp.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

育児短時間勤務

介護休暇

悪性腫瘍に対する化学療法や外科・呼吸器内科・循環器内科・整形外科等の急性期および回復期治療に携わること、薬剤師として知見を広めてスキルアップすることが可能な病院です。



施設基本情報

〒030-0847 青森市東大野2-1-10

TEL : 017-762-5500

病院長 : 横田祐介

病床数 : 223床

薬剤師数 : 10名

Email : kyoritsu@aomori-h-coop.com

HP : <https://www.aomori-h-coop.com/kyoritsu/>

キャリアアップ支援

□ キャリアアップ支援
□ 資格取得支援制度
□ 研修会参加補助
□ 新人薬剤師研修の実施

勤務条件

初任給 : 220,500円(基本給)
賞与 : 年3回(夏、冬、越冬手当)※3.7か月分
手当 : 薬剤師手当60,000円、通勤手当、住宅手当、家族手当、年末年始手当
昇給 : 年1回
休暇 : 年次有給休暇(14日~20日)、年末年始、お盆、結婚休暇、生理休暇、妻の出産休暇、子看休暇、育児休暇、介護休暇、各種特別休暇
福利厚生 : 職員互助会制度、慶弔見舞金、勤続表彰制度、夜間タクシー保障、制服・靴の貸与 他
勤務時間 : 7時間10分
平日 : 8:45~16:55
土曜日 : 8:45~12:30(隔週で休み)

採用試験情報

募集要項公表 : 5月
申込期間 : 8月末締切
1次試験 : 9月14日(2020年)※随時採用もあり
試験内容 : 筆記、小論文、面接
1次合格発表 : 9月下旬
2次試験 : なし
採用担当部署 : 薬局長
採用担当者 : 金田一
問合せTEL : 017-762-5500
問合せEmail : s-kindaiichi@aomori-h-coop.com

アピールポイント

子の看護休暇

配偶者出産休暇

家賃補助あり

育児短時間勤務

介護休暇

あおもり働き方改革推進企業、介護休業や育児休業を多くの職員が取り、離職率が低い。各種サークル活動に援助金あり。有給休暇取得率75%以上。病棟薬剤管理業務に積極的に取り組み、多職種でのチーム医療が自慢。



施設基本情報

〒038-0003
青森県青森市石江3-1

TEL : 017-757-8750

病院長 : 片山容一

病床数 : 191床

薬剤師数 : 6名

Email : y-fujiwara@yushinkai.jp

HP : <http://aomorishintoshi-hp.yushinkai.jp/>

キャリアアップ支援

- 各種認定薬剤師、専門薬剤師取得支援制度
- 研修・学会参加補助制度
- 関連病院相互研修

勤務条件

初任給 : 4,500,000円/年(375,000円/月)
※年俸制
賞与 : なし(年俸制の為)
手当 : 住居手当、通勤手当、待機手当
昇給 : 年1回
休暇 : 4週8休制、有給休暇(初年度10日)、年末年始、リフレッシュ休暇(3日)、慶弔休暇、開院記念日休暇、産休育休・介護休暇
福利厚生 : 健康・厚生・雇用・労災、24時間保育完備、外部研修制度、奨学金返済支援制度、退職金制度
勤務時間 : 8時間
8:30~17:30(休憩1時間)

採用試験情報

募集要項公表 : 4月以降
申込期間 : 随時
1次試験 : 随時
試験内容 : 面接試験
1次合格発表 : 随時
2次試験 : なし
採用担当部署 : 総務課 課長代理
採用担当者 : 藤原
問合せTEL : 017-757-8750
問合せEmail : y-fujiwara@yushinkai.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

配偶者出産休暇

修学部分休業

家賃補助あり

介護休暇

リフレッシュ休暇(年3日)、退職金(勤続3年以上)、サークル活動、函館新都市病院(法人系列医療機関)との医療連携、法人研究発表会(年2回)、医療費補助、奨学金制度



施設基本情報

〒030-0843
青森県青森市浜田3-3-14

TEL : 017-729-8888

病院長 : 水木一郎

病床数 : 122床

薬剤師数 : 6名

Email : honbu@fuyoukai.or.jp

HP : http://www.fuyoukai.or.jp/murakami_h

キャリアアップ支援

- 資格取得支援制度
- 研修参加補助・助成制度

勤務条件

初任給 : 240,000円
賞与 : 年2回(6月、12月)
手当 : 資格手当30,000円、業務手当70,000円、通勤手当、住宅手当、保育料手当、家族手当、赴任手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 土・日・祝日、年末年始、お盆、有給休暇、特別休暇、夏季休暇制度 他
福利厚生 : 社会保険完備、退職金制度、育児・介護休業制度、企業主導型保育園あり、サークル活動助成制度 他
勤務時間 : 7時間30分
8:30~17:00(昼休60分)

採用試験情報

募集要項公表 : 随時
申込期間 : 随時
1次試験 : 随時
試験内容 : 小論文、適性検査、面接
1次合格発表 : 随時
2次試験 : なし
採用担当部署 : 法人本部
採用担当者 : 坂本・鹿内・粕谷
問合せTEL : 017-764-1815
問合せEmail : honbu@fuyoukai.or.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

配偶者出産休暇

子の看護休暇

育児短時間勤務

介護休暇

地域貢献(認知症カフェへの講義)、教育(薬学生への教育)、業務(薬剤・薬剤管理指導)、チーム医療を遂行。チーム医療はNST、ICI、医療安全、DM療養指導など。



施設基本情報

〒036-8563
青森県弘前市本町53

TEL : 0172-33-5111

病院長 : 大山力

病床数 : 644床

薬剤師数 : 29名

Email : yakujimu@hirosaki-u.ac.jp

HP : <https://www.med.hirosaki-u.ac.jp/hospital/>

キャリアアップ支援

- 学位の取得可
- 各種学会専門・認定薬剤師研修可
(日本医療薬学会、日本病院薬剤師会等)

勤務条件

初任給 : 203,427円(日額9,687円×21日)
※任期付職員として2年経過後、勤務成績等を評価し、任期の無い正職員へ移行

賞与
手当 : 年2回 ※4.34か月分
通勤手当、住居手当、超過勤務手当、寒冷地手当

休暇 : 年次休暇、年末年始、夏季休暇、忌引、産前・産後休暇、配偶者出産休暇、育児休暇、子の看護休暇、介護休暇

福利厚生
勤務時間 : 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、保育園
7時間45分
日勤8:30~17:00(休憩時間45分を含む)、
当直あり(2年目以降)16勤務(8:30~8:30)
(休憩時間2時間、管理当直6時間30分を含む)

採用試験情報

募集要項公表 : 4月上旬
申込期間 : 4月上旬~5月中旬
(定員数に満たなかった場合は随時募集)

1次試験 : 5月下旬
試験内容 : 書類選考
1次合格発表 : 6月上旬
2次試験 : 6月中旬~下旬
試験内容 : 小論文試験、面接試験
2次合格発表 : 7月上旬

採用担当部署 : 薬剤部 部長
採用担当者 : 新岡
問合せTEL : 0172-39-5301
問合せEmail : t-nioka@hirosaki-u.ac.jp

アピールポイント

育児休業

子の看護休暇

部分休業

家賃補助あり

育児参加休暇

介護休暇

働きながら博士号や各学会の認定・専門・指導薬剤師の資格取得が可能です。

当院には多くの診療科が併設されているため、チーム医療が充実しています。

大学病院でスキルアップを目指してみませんか?



施設基本情報

〒036-0351
青森県黒石市大字黒石字建石9-1

TEL : 0172-52-4121

病院長 : 石原弘規

病床数 : 213床

薬剤師数 : 3名

Email : kouseihp@kousei-hp.com

HP : <http://soujinkai-kousei.jp/kuroishi/>

キャリアアップ支援

- 修学資金制度

勤務条件

初任給 : 236,400円

賞与
手当 : 年2回(6月、12月)
業務手当、資格手当、学士手当、時間外手当、通勤手当

昇給 : 年1回(4月)

休暇 : 第2・4土曜日、日曜日、祝日、年末年始、有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇、産前・産後休暇、育児・介護休暇 他

福利厚生 : 退職金制度、慶弔見舞金、永年勤続表彰、健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

勤務時間 : 7時間30分
平日 : 8:30~17:00
土曜日 : 8:30~12:30

採用試験情報

募集要項公表 : 随時
申込期間 : 随時
1次試験 : 随時
試験内容 : 面接
1次合格発表 : 14日前後
2次試験 : なし

採用担当部署 : 総務課 主任
採用担当者 : 田辺
問合せTEL : 0172-55-5065
問合せEmail : kouseihp@kousei-hp.com

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

育児短時間勤務

介護休暇

各分野の専門スタッフが患者様の症状に合わせてチームを組み、病院と患者様のかけはしとなる「チーム医療」を推進しています。

11 八戸市立市民病院



施設基本情報

〒031-8555
青森県八戸市田向3-1-1
TEL : 0178-72-5111
病院長 : 今明秀
病床数 : 628床
薬剤師数 : 24名
Email : byoin_kanri@city.hachinohe.aomori.jp
HP : http://www.hospital.hachinohe.aomori.jp

キャリアアップ支援

- 新人研修
(接遇・一次救命処置・日本病院薬剤師会新人研修等)
- 研修会参加支援
- 学会費等助成
- 専門・認定資格取得指導

勤務条件

初任給 : 210,500円
賞与 : 年2回 ※4.25か月分
手当 : 通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 年次休暇、年末年始、夏季休暇、結婚休暇、
育児休暇、看護休暇、介護休暇 他
福利厚生 : 共済組合(年金・保険)、職員互助会(貸付・助成)、
食堂、院内保育園
勤務時間 : 7時間45分 8:15~17:00
※宿直・日直勤務あわせて月3回程度あり

採用試験情報

募集要項公表 : 5月上旬
申込期間 : 5月上旬~6月上旬
1次試験 : 6月下旬
試験内容 : 専門試験、適性検査
1次合格発表 : 7月下旬
2次試験 : 8月下旬
試験内容 : 個別面接
2次合格発表 : 9月中旬
採用担当部署 : 事務局管理課
採用担当者 : 森古(モリコ)
問合せTEL : 0178-72-5032
問合せEmail : byoin_kanri@city.hachinohe.aomori.jp

アピールポイント

- 介護時間
- 配偶者出産休暇
- 部分休業
- 短期介護休暇
- 育児短時間勤務
- 育児参加休暇

救急医療と高度専門医療を担う地域中核の総合病院です。病棟業務、特にチーム医療を通じて、患者さんの薬物治療を支えます。また、高度な臨床能力を持った薬剤師を育成するため、研修や学会発表を推進しています。

12 独立行政法人 労働者健康安全機構 青森労災病院



施設基本情報

〒031-8551
青森県八戸市大字白銀町字南ヶ丘1
TEL : 0178-33-1551
病院長 : 玉澤直樹
病床数 : 399床
薬剤師数 : 12名
Email : syomu@aomori.h.johas.go.jp
HP : http://www.aomori.h.johas.go.jp/

キャリアアップ支援

- 薬剤師研修等の実施
- 個人研究費制度60,000円/年
(学会費、書籍購入、資格取得等の補助)
- 学会・研修会参加補助40,000円/年

勤務条件

初任給 : 194,300円
賞与 : 年2回 ※合計約4か月分
手当 : 扶養手当、住居手当、宿日直手当、
待機勤務手当、通勤手当、単身赴任手当、
寒冷地手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 年次有給休暇(年20日)、産前産後休暇、
特別休暇
(本人等の結婚、配偶者の分娩、夏季休暇等)
福利厚生 : 職員宿舎
(ワンルームマンション形式5,376円/月)、
職員食堂、厚生会
勤務時間 : 8時間
8:15~17:00(休憩12:15~13:00)

採用試験情報

募集要項公表 : 4月下旬
申込期間 : 4月下旬~6月下旬
1次試験 : 7月中旬
試験内容 : 書類選考、筆記(小論文)、面接
1次合格発表 : 7月下旬
2次試験 : なし
採用担当部署 : 総務課
採用担当者 : 大島
問合せTEL : 0178-33-1551
問合せEmail : syomu@aomori.h.johas.go.jp

アピールポイント

- 宿舎あり
- 家賃補助あり
- 育児休業
- 子の看護休暇
- 育児短時間勤務
- 介護休暇

薬剤部は臨床業務を中心に業務展開しており、医師と薬剤師によるPBPMやチーム医療へ積極的に参加しています。また、学会発表や調剤薬局との症例検討会を月1回行い地域医療に貢献しています。

13 八戸赤十字病院



施設基本情報

〒039-1104
青森県八戸市田面木字中明戸2

TEL : 0178-27-3111
 病院長 : 紺野広
 病床数 : 434床
 薬剤師数 : 14名
 Email : 105ex001@hachinohe.jrc.jp
 HP : <http://www.hachinohe.jrc.or.jp/>

キャリアアップ支援

- 日赤医学会・日赤薬剤師会研修
- 各学会費等助成
- 研修会参加支援
- 専門・認定薬剤師取得支援制度

勤務条件

初任給 : 222,700円
 賞与 : 年2回 ※令和2年度実績:3.3か月分
 手当 : 役職手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、
時間外手当、深夜手当、寒冷地手当
 昇給 : 年1回
 休暇 : 土・日・祝日、日本赤十字社創立記念日、
有給休暇、年末年始休暇、結婚休暇、忌服、
永年勤続特別休暇、ボランティア休暇
 福利厚生 : 休業補償制度、日赤グループ保険、金融機関
の財形貯蓄、互助会による診療費補助制度、
日本赤十字社福利厚生事業
 勤務時間 : 7時間45分 8:30~17:00

採用試験情報

募集要項公表 : 4月
 申込期間 : 5月上旬~中旬
 1次試験 : 6月上旬
 試験内容 : 書類選考、筆記(一般教養試験、小論文)
 1次合格発表 : 6月中旬
 2次試験 : 6月下旬
 試験内容 : 面接
 2次合格発表 : 7月上旬
 採用担当部署 : 事務局 総務課 人事係長
 採用担当者 : 下館
 問合せTEL : 0178-27-3111
 問合せEmail : 105ex001@hachinohe.jrc.or.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

配偶者出産休暇

育児短時間勤務

介護休暇

赤十字の理念や赤十字思想の実践を通じ、急性期医療を行う病院として地域医療の充実に努めています。
 また、災害救護を事業の一つとする赤十字病院として、災害救護活動も積極的に取り組んでいます。

14 国民健康保険 五戸総合病院



施設基本情報

〒039-1517
青森県三戸郡五戸町字沢向17-3

TEL : 0178-61-1200
 病院長 : 安藤敏典
 病床数 : 165床
 薬剤師数 : 3名
 Email : sogobyoin_kanri@town.gonohe.aomori.jp
 HP : <https://www.town.gonohe.aomori.jp/sogobyoin/index.html>

キャリアアップ支援

- 地域薬剤師会研修会、講演会、
学会等への参加(出張制度あり)

勤務条件

初任給 : 210,500円
 賞与 : 年2回
 手当 : 通勤、住居、扶養、寒冷地(11月~3月)、
薬剤業務 他
 昇給 : 年1回
 休暇 : 年次(年20日、初年度15日)、夏季、結婚、
育児、配偶者出産、子の看護、介護 他
 福利厚生 : 青森県市町村職員共済組合
(年金、保険、貸付、助成)
 勤務時間 : 7時間45分 8:15~17:00(うち休憩1時間)

採用試験情報

募集要項公表 : 4月 ※県内自治体病院共同採用試験導入
 ※状況により、随時募集あり
 ※最新情報はホームページをcheck!
 申込期間 : 4月中旬~5月中旬頃
 1次試験 : 5月下旬頃
 試験内容 : 筆記(専門、論文、適正)
 1次合格発表 : 6月中旬頃
 2次試験 : 7月上旬頃
 試験内容 : 面接
 2次合格発表 : 7月下旬頃
 採用担当部署 : 事務局管理班
 採用担当者 : 石亀(イシガメ)
 問合せTEL : 0178-61-1200
 問合せEmail : sogobyoin_kanri@town.gonohe.aomori.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

配偶者出産休暇

家賃補助あり

介護休暇

将来において五戸町が開設する病院で勤務しようとする者に対し、薬剤師修学資金貸付制度があります。

15 三戸中央病院



施設基本情報

〒039-0141
青森県三戸郡三戸町大字川守田字沖中9-1

TEL : 0179-20-1131
病院長 : 東山明弘
病床数 : 96床
薬剤師数 : 2名
Email : san.hp@soleil.ocn.ne.jp
HP : <https://hospital.town.sannohe.aomori.jp/>

キャリアアップ支援

- 資格取得や研修参加時の旅費および参加費用について、一部支給しています。

勤務条件

初任給 : 210,500円 ※大学6年卒、薬剤師
賞与 : 年2回 ※4.25か月分
手当 : 通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当、薬剤手当
昇給 : 年1回
休暇 : 年次休暇(年20日、初年度15日)、年末年始、夏季休暇(4日)、結婚休暇、育児休暇、配偶者出産休暇、子の看護休暇、介護休暇
福利厚生 : 共済(年金・保険)、尚友会(旅行・各種行事)
勤務時間 : 7時間45分
8:15~17:00(昼休12:00~13:00)

採用試験情報

募集要項公表 : 8月上旬
申込期間 : 8月上旬~9月上旬
1次試験 : 10月上旬
試験内容 : 作文、面接
1次合格発表 : 10月下旬
2次試験 : なし
採用担当部署 : 経営改善推進監
採用担当者 : 松崎
問合せTEL : 0179-20-1131
問合せEmail : sanbyo-107@sannohe-hp.jp

アピールポイント

子の看護休暇

宿舍あり

育児短時間勤務

育児参加休暇

介護休暇

自己啓発等休業

奨学金制度(月額上限5万円 資格取得後、三戸中央病院に勤務した場合は、勤務した期間に相当する期間の奨学金の返済を免除)があります。希望により、敷地内にある寮(家賃月額1万2千円)を利用できます。

16 社会医療法人博進会 南部病院



施設基本情報

〒039-0105
青森県三戸郡南部町沖田面字千刈52-2

TEL : 0179-34-3131
病院長 : 小原正和
病床数 : 60床
薬剤師数 : 2名
Email : info@nanbu-hp.or.jp
HP : <https://nanbu-hp.or.jp>

キャリアアップ支援

- 法人が認めた資格取得費用の助成制度
- 院外研修制度
- 奨学金制度あり

勤務条件

初任給 : 270,000円 ※大学6年卒
賞与 : 年3回 ※約4か月分
手当 : 資格手当30,000円、通勤手当、扶養手当、家賃手当(規程あり)
昇給 : 年1回(4月)
休暇 : 年次休暇、年末年始、慶弔休暇、育児休暇、子の看護休暇、介護休暇、結婚休暇
福利厚生 : 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金制度、院外託児所、单身用社宅、売店
勤務時間 : 8時間
平日 : 8:30~17:30、土曜日 : 8:30~13:00
1か月単位の変形労働時間制(月163時間勤務)

採用試験情報

募集要項公表 : 4月上旬
申込期間 : 5月上旬~6月上旬
1次試験 : 7月上旬
試験内容 : 筆記試験(一般常識)、面接
1次合格発表 : 7月下旬
2次試験 : 随時
試験内容 : 随時
2次合格発表 : 随時
採用担当部署 : 事務部 次長
採用担当者 : 千葉
問合せTEL : 0179-34-3131
問合せEmail : s.chiba@nanbu-hp.or.jp

アピールポイント

育児休業

子の看護休暇

宿舍あり

家賃補助あり

育児短時間勤務

介護休暇

最新の設備と仕事環境を整えることを目的に、2016年5月に新築移転した新しい建物です。地域医療の役割を担っており、病床稼働率は90%以上となっております。



施設基本情報

〒034-0093
青森県十和田市西十二番町14-8

TEL : 0176-23-5121
病院長 : 高橋道長
病床数 : 369床
薬剤師数 : 12名
Email : gyomu@city.towada.lg.jp
HP : <http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/>

キャリアアップ支援

- 新人研修
- 研修会・学会参加支援
- 専門・認定資格取得支援

勤務条件

初任給 : 210,500円 ※大学6年卒、薬剤師
賞与 : 年2回(計4.25か月分)
手当 : 通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当、宿日直手当、夜間勤務手当、医療技術業務手当
昇給 : 年1回
休暇 : 年次休暇20日(最大40日)、年末年始、夏季休暇、結婚休暇、配偶者出産休暇、子の看護休暇 等
福利厚生 : 共済組合(年金・保険・貯金・貸付)、職員互助会(健診助成、祝金給付)
勤務時間 : 7時間45分
8:30~17:00(休憩12:15~13:00)
※日当直勤務月3回程度あり

採用試験情報

募集要項公表 : 6月1日
申込期間 : 6月上旬~6月下旬
1次試験 : 7月下旬
試験内容 : 筆記(一般教養、作文)
1次合格発表 : 8月上旬
2次試験 : 8月下旬
試験内容 : 個別面接
2次合格発表 : 9月上旬
採用担当部署 : 事務局業務課
採用担当者 : 横岡
問合せTEL : 0176-23-5121
問合せEmail : gyomu@city.towada.lg.jp

アピールポイント

子の看護休暇

配偶者出産休暇

修学部分休業

家賃補助あり

介護休暇

自己啓発等休業

急性期から回復期まで多様な医療を担う地域の中核病院です。薬局はチーム医療に積極的に取り組むほか、各種認定・専門薬剤師の育成に力を入れており、研修会や学会などへの参加を支援しています。



施設基本情報

〒033-0022
青森県三沢市大字三沢字堀口164-65

TEL : 0176-53-2161
病院長 : 斎藤聡
病床数 : 220床
薬剤師数 : 5名
Email : mchkanri@r20.7-dj.com
HP : <http://www.hospital.misawa.aomori.jp/index.html>

キャリアアップ支援

- 採用後、資格取得、研修参加等への支援あり
- 薬剤師免許の取得を目指す方へ月額5万円を貸与する修学資金制度あり

勤務条件

初任給 : 226,500円 ※大学6年卒
賞与 : 年2回 ※合計4.25か月分
手当 : 扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当、待機手当 他
昇給 : 年1回
休暇 : 年次休暇(20日間)、夏季休暇(4日間)、結婚休暇、配偶者出産休暇、子の看護休暇、育児休業 他
福利厚生 : 共済組合(年金・保険・貸付・助成)、互助会(貸付・助成)、退職手当組合、食堂、売店、院内保育所
勤務時間 : 7時間45分
8:15~17:00(昼休12:30~13:30)

採用試験情報

募集要項公表 : 7月上旬
申込期間 : 7月中旬~8月中旬
1次試験 : 9月中旬
試験内容 : 筆記(一般教養)、個別面接
1次合格発表 : 10月中旬
2次試験 : 11月上旬
試験内容 : 筆記(論文)、個別面接
2次合格発表 : 11月下旬
採用担当部署 : 事務局管理課 庶務会計係長
採用担当者 : 蒔田
問合せTEL : 0176-53-2161
問合せEmail : y.makita@hospital.misawa.aomori.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

子の看護休暇

家賃補助あり

育児短時間勤務

職場環境は、2010年の新築移転による清潔感のあふれる館内に、電子カルテやPET-CT、手術支援ロボットの導入など設備の充実に努めており、院内の24時間保育園を開設しているのも大きな特徴です。

**施設基本情報**〒035-8601
青森県むつ市小川町1-2-8

TEL : 0175-22-2111

病院長 : 橋爪正

病床数 : 434床

薬剤師数 : 9名

Email : simoiryo@r20.7-dj.com

HP : <http://www.hospital-mutsu.or.jp/>**キャリアアップ支援**

- 各種認定薬剤師の資格を取得するための支援制度

勤務条件

初任給 : 242,500円
賞与 : 期末手当・勤勉手当、年2回(6月・12月)
※合計4.25か月分
手当 : 扶養、通勤、住居、寒冷地、時間外、休日勤務、宿日直、管理職、退職
昇給 : 年1回
休暇 : 年次、夏季、病気、ドナー、結婚、妊通勤、妊産通院、育児、介護、生理、出産、育児参加、子の看護、介護、服忌 他
福利厚生 : 育児休業制度あり、その他育児短時間勤務・部分休業あり、自己啓発休業制度あり、単身宿舎あり
勤務時間 : 7時間45分 8:15~17:00

採用試験情報

募集要項公表 : 3月と8月
申込期間 : 6月~7月上旬、8月~9月中旬
1次試験 : 7月下旬、10月下旬
試験内容 : 小論文と面接
1次合格発表 : 試験日から3週間後
2次試験 : なし
採用担当部署 : 総務課 課長補佐
採用担当者 : 赤石
問合せTEL : 0175-22-2111
問合せEmail : simoiryo@r20.7-dj.com

アピールポイント

育児休業

子の看護休暇

宿舎あり

家賃補助あり

育児参加休暇

介護休暇

薬学生を対象に、月5万円または10万円の修学資金を卒業まで貸与します。資格取得後に当院へ一定期間勤務すると返還は不要です。左記のほか県共同採用試験を受けることができます。



弘前市民病院と統合し、令和4年4月弘前総合医療センター(仮称)になる予定です

施設基本情報〒983-0045
宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8

TEL : 022-291-0439

理事 : 上之原広司
(国立病院機構北海道東北グループ担当理事)

病床数 : 北海道東北グループ全体6,650床

薬剤師数 : 北海道東北グループ全体176名
(青森県内20名)

Email : 711-jinzai-kitacome@mail.hosp.go.jp

HP : <https://hokuto.hosp.go.jp/>**キャリアアップ支援**

- がん専門薬剤師の資格取得の助成や研修等の様々なキャリアアップ支援の他、厚生労働省やPMDA、AMED等への人事交流の実施

勤務条件

初任給 : 208,400円 ※大学6年卒、薬剤師
賞与 : 6月、12月 ※年間4.2か月分
手当 : 住居、通勤、扶養、寒冷地、特殊業務、超過勤務、宿日直、医療専門資格 他
昇給 : 毎年1月に標準で給与の約3%アップ、さらに勤務実績優秀者は加算
休暇 : 年間最大20日間(繰越最大20日間)、リフレッシュ、結婚、産前産後、忌引き 他
福利厚生 : 厚生労働省第二共済組合(厚生年金)、院内保育所(延長保育・24時間保育あり)、育児休業、育児短時間休業制度あり、病院により宿舎あり、仕事上のけがや通勤中の事故などへの災害補償制度あり
勤務時間 : 7時間45分 8:30~17:15(休憩60分あり)
※病院により変則勤務制あり

採用試験情報

募集要項公表 : 3月頃 ※今年度実績
申込期間 : 4月~7月 ※今年度実績
1次試験 : 6月、7月(仙台・札幌の2会場で実施)
※今年度実績
試験内容 : 書類選考、面接試験
1次合格発表 : 内々定:6月、7月 内定:10月 ※今年度実績
2次試験 : なし
採用担当部署 : 人事担当
採用担当者 : 峯岸
問合せTEL : 022-291-0439
問合せEmail : 711-jinzai-kitacome@mail.hosp.go.jp

アピールポイント

産前・産後休暇

育児休業

介護時間

家賃補助あり

育児短時間勤務

自己啓発等休業

国立病院機構は全国140病院、青森県内には3病院展開しています。その中で薬剤師はチーム医療の一員として先駆的医療の薬物療法、臨床研究や治験、災害対応、感染症対策など幅広い分野に取り組んでいます。

AOMORI × RESEARCH

青森県内の現役“薬剤師”にアンケートを実施しました！



今回はデータから青森県内で働く薬剤師を見てみようという調査を実施！
青森県内で働く薬剤師のみなさんにご協力いただいたアンケート結果を発表します！

※ 青森県内で働く273名の薬剤師に聞きました。各項目ごとの無回答は外して集計しています。



女性 … 101名	■ 20代 … 34名	■ 30代 … 95名	■ 40代 … 57名	正社員(職員) …… 244名		
男性 … 172名	■ 50代 … 50名	■ 60代 … 31名	■ 70代 …… 6名	契約社員(職員) …… 12名		
	12.5%	34.7%	20.9%	18.3%	11.4%	パート・アルバイト …… 4名
					2.2%	(その他…13名 ※大学教員、経営者 など)

Q あなたの出身高校は？

青森県 …… 217名
北海道 …… 12名
岩手県 …… 9名
東京都 …… 5名
秋田県 …… 4名

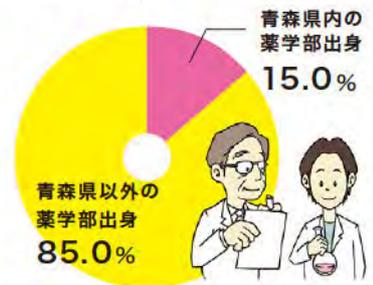


その他 千葉県・神奈川県・静岡県…3名
福島県・大阪府・兵庫県・岡山県…2名
宮城県・山形県・茨城県・栃木県・群馬県・新潟県・石川県・岐阜県・佐賀県…1名

Q あなたの出身薬学部の所在地は？

全国から青森へ集まっています

宮城県 …… 84名
北海道 …… 57名
青森県 …… 41名
東京都 …… 38名
千葉県・石川県 …… 7名

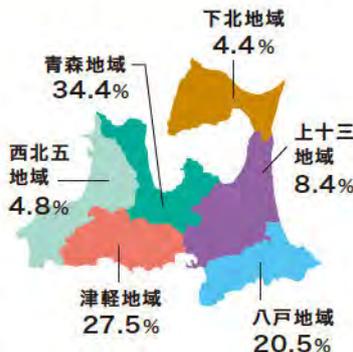


その他 岩手県・静岡県・埼玉県…5名、栃木県・福岡県…4名、富山県・神奈川県…3名、大阪府・新潟県…2名 など

Q 現在勤務している職場は？

薬剤師免許があれば県内どこでも働ける

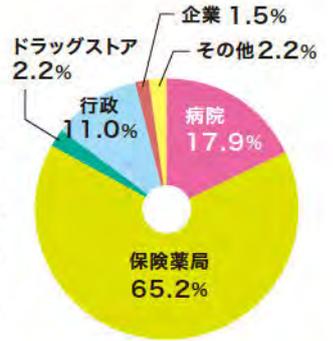
■ 津軽地域 …… 75名
■ 八戸地域 …… 56名
■ 青森地域 …… 94名
■ 西北五地域 …… 13名
■ 上十三地域 …… 23名
■ 下北地域 …… 12名



Q 現在勤務している勤務形態は？

働く場はさまざま

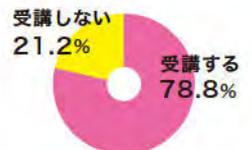
■ 病院 …… 49名
■ 保険薬局 …… 178名
■ ドラッグストア …… 6名
■ 行政 …… 30名
■ 企業 …… 4名
■ その他 …… 6名



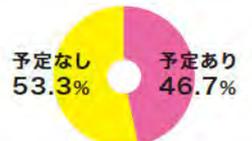
薬局勤務の方に聞きました！

薬機法改正により、“地域連携薬局”と“専門医療機関連携薬局”という2タイプの機能別薬局が誕生しました。その要件の中に地域包括ケアの研修受講があります。

Q 今後、地域包括ケアに関する研修会を受講しますか？



Q あなたの勤務する薬局は、連携薬局の認定を受ける予定はありますか？



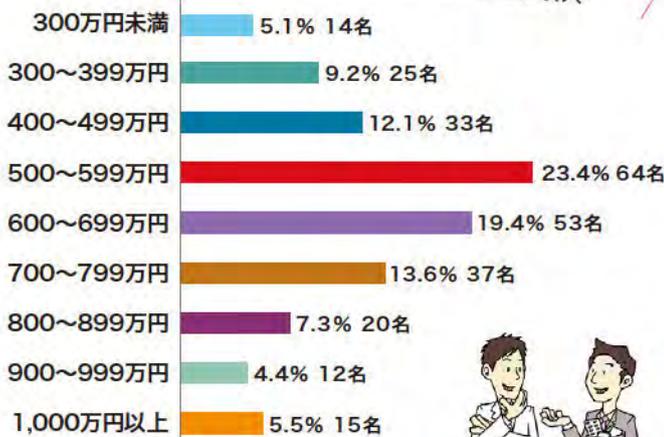
Q 職場での役職・職種は？

薬局開設者 …… 23名
管理薬剤師 …… 150名
勤務薬剤師(開設/管理薬剤師を除く) …… 73名
店舗・施設等マネジメント職 …… 6名
※管理薬剤師を除く
マネジメント職(企業・行政など) …… 15名
※薬剤師業務を除く
ケアマネジャー …… 1名
薬事・学術等 …… 8名
研究開発・臨床研究 …… 4名

(その他の回答18名)

Q 現在の年収(総支給額)は?

年齢・経験年数・性別にかかわらず
薬剤師は安定した収入



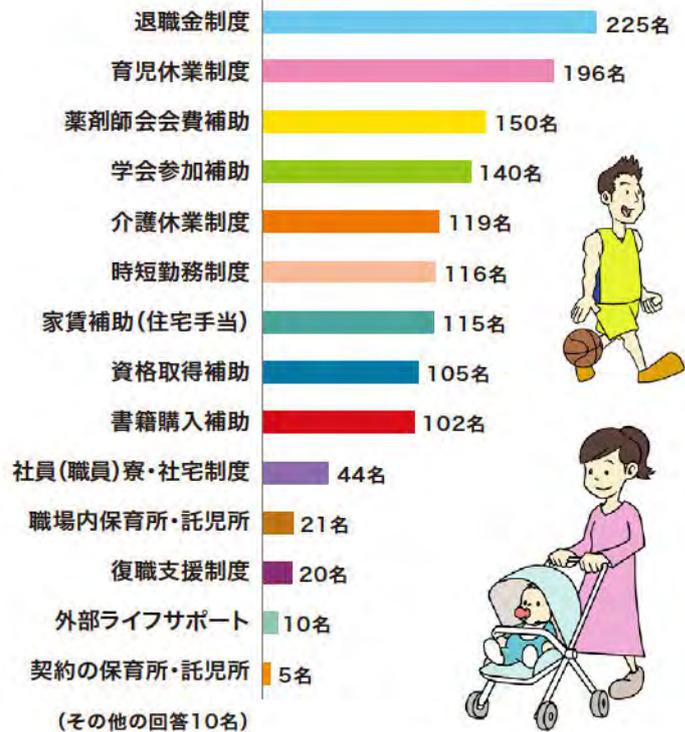
年収別の特徴

年収	年齢	勤務形態	雇用形態
400万未満	20~30代前半	病院・行政	契約社員・正社員(職員)
400~600万未満	30~50代	病院・保険薬局	様々
600~1000万未満	30~60代	保険薬局	正社員(職員)
1000万以上	40~50代	保険薬局	正社員(職員)・役員・経営者



Q 勤務先の福利厚生制度は? ※複数回答

勤務形態にかかわらず
福利厚生が充実



Q 興味のある分野は?

- 1位 在宅医療・訪問薬剤管理指導
- 2位 緩和ケア
- 3位 オンライン診療・オンライン服薬指導
- 4位 ターミナル医療
- 5位 入退院時支援
- 6位 OTC薬等の販売
- 7位 スポーツファーマシスト
- 8位 無菌調整・無菌調剤
- 9位 小児薬物療法
- 10位 認定実務実習指導業務

ますます専門性が広がる
薬剤師のお仕事!



Q 勤務先で実施している社員(職員)教育は?

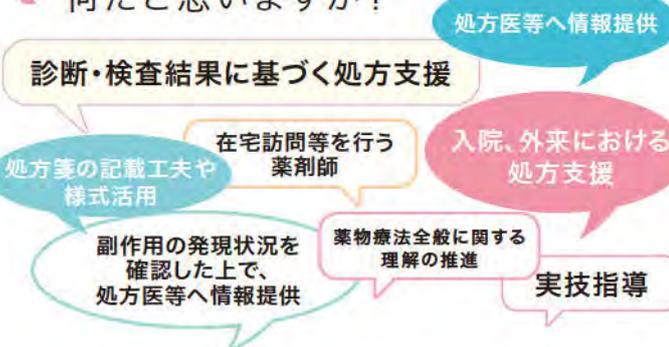
- 1位 薬剤師会等の研修
- 2位 院(社)内の座学・実地研修
- 3位 e-ラーニング
- 4位 学会等への積極的な参加
- 5位 外部での座学・実地研修

働きながら資格取得や
教育が受けられる環境

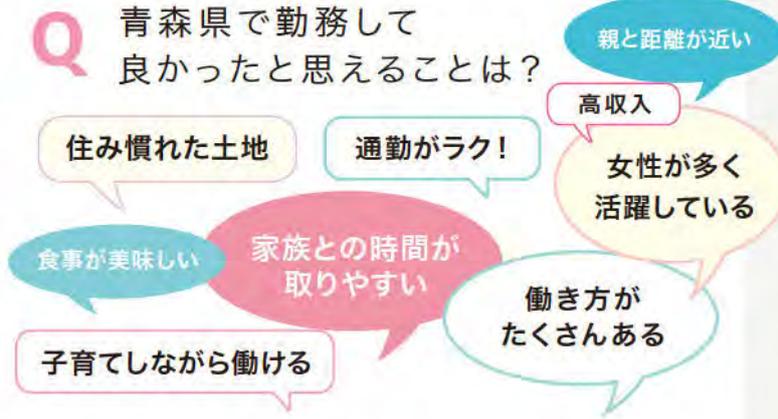


- | | |
|-----------------|--------------------|
| 6位 OJT教育 | 9位 他施設等の派遣研修 |
| 7位 資格取得等のキャリア支援 | 10位 国内・国外留学 |
| 8位 他施設等の人事交流 | その他 薬学生等の研修受け入れ など |

Q 今後、薬剤師が担う業務は何だと思いますか?



Q 青森県で勤務して良かったと思えることは?



青森県へのU I Jターン就職を 応援します！

あおもりU I Jターン就職支援センター
(首都圏のU I Jターン就職支援窓口)

青森県では、県内就職を希望される方の窓口として、東京永田町の青森県東京事務所に「あおもりU I Jターン就職支援センター」を設置し、専任の相談員が相談対応などを行っています。

センターに就職登録いただくと、希望職種や希望勤務地に応じた求人情報やイベント情報をメールで情報提供させていただきます。

薬剤師の求人情報やインターンシップ情報もお届けします。

センターへの登録は、「Aomori Job」の「就職登録」から！

TEL: 03-3238-9990 FAX: 03-5212-9114

E-Mail: a-careercenter@pref.aomori.lg.jp



あおもりU I Jターン就職支援サイト「Aomori-Job」

あおもりのU I Jターン就職情報サイトといえばここ！
青森県内の求人情報やインターンシップ情報などを発信しています。



県公式就活アプリ「シューカツアオモリ」

地元企業の情報や就活関連のイベント、助成制度のお知らせなど、県内の就職に役立つ情報をお届けします！さらに、アプリ利用者限定のお得なクーポンも掲載！

◆ダウンロード無料 ◆個人情報登録不要ですすぐ使える ◆お得なクーポンあり！

Android



iPhone



交通費を助成します！～就職活動やインターンシップ参加など～

対象者：県外にお住まいの方

助成金額：①開催場所までの交通費の1/2相当(上限17,000円)

②宿泊費の1/2相当(上限5,000円)※宿泊費は1ターンのみ



最大100万円の移住支援金を支給します！～あおもり移住支援事業～

対象者：①、②のいずれにも該当する方

①直近10年間のうち通算5年以上、東京23区内に在住していた方、または東京圏に在住し、東京23区内に通勤していた方

②Aomori Jobに掲載している対象求人に、H31年4月1日以降に新規就業した方。

要件の詳細や申請方法等は、ホームページをご確認ください。

青森県商工労働部 労政・能力開発課 産業人財確保支援グループ

TEL: 017-734-9398 FAX: 017-734-8117 E-Mail: roseinoryoku@pref.aomori.lg.jp



● Information

青森県 健康福祉部 医療薬務課 薬務指導グループ

〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1 (青森県庁舎北棟6階)

TEL: 017-734-9289 FAX: 017-734-8089 E-mail: iryo@pref.aomori.lg.jp

“青森で働こう”

青森県薬剤師会から
さまざまな情報が受け取れます！

LINE@

